

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月12日(13:00～14:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 清水・真木・西村・深田・室田・藤井・中務・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	0人	0人	8人

前回の改善計画	新規利用者の情報をしっかり記載し、利用前に職員で話し合い、どのようなニーズがありどのようなケアが必要なのか理解しておく。また関わりの中で知り得た情報はチームで共有できるようにしていく。本人家族とのコミュニケーションを図り安心して利用してもらえるようにしていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	新規利用者受け入れ時のミーティングは出来ていないが、情報は事前に確認することが出来るようになってきました。サービス開始からの職員の気付き等の共有も、前年に比べ今年度は「チームケア」が出来てきています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2人	6人			8人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		8人			8人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3人	5人			8人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	4人	1人		8人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・家族本人が介護保険サービス自体を理解できていないことを前提にサービスを開始し、少しずつ傾聴思いやりや先を読むなどの声掛けなどスタッフがよく努力していると思う。・新規の利用者の情報をしっかり確認、初対面の利用者への声掛けや気遣いに気を付けている。・利用者や家族と自分の距離感をしっかり図り親しくなっていく中で、その時に必要な支援は何かを考えている。・新規利用者の情報が記載されたものをチームで確認することが出来ている。・慣れない時期の利用者やご家族への声掛けなどには十分に気を付けている。・本人家族が困っている不安を受け止められるようにしている。・利用開始前には注意深く、基本情報に目を通し、重要ところは自分のメモに記録し把握するようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・サービス開始時はある程度決まったスタッフで担当していき、まず慣れてもらい安心してもらうことを優先することになるため電話等での問い合わせの時にすべてのスタッフが同時限にすることが出来ない。・サービス利用が始まった利用者がその時に求めている支援が何かということをすぐに提供できていない。・チームでなかなか話し合いの場が持てなかった。・利用開始前のミーティングは出来ておらず、申し送りなどで共有している。・通所してほしいという家族の思いがあるが、通所できていない利用者もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新規利用者の情報をしっかり記載し、利用前に職員で話し合い、どのようなニーズがありどのようなケアが必要なのか理解し、利用開始後は関わりの中で知り得た情報はチームで共有できるようにしていきます。新規利用者や家族が安心して利用できるように、また職員の不安の軽減のためにも利用前のミーティングを行っていきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月12日(13:00~14:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 清水・真木・西村・深田・室田・藤井・中務・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	1人	人	8人

前回の改善計画
利用者のプランや情報をミニミーティングなどで共有し「～したい」が実現できるようにケアを実行していきます。利用者との関りを沢山持ち、その対応や事例を共有することで適した関わりをチームで情報共有します。

前回の改善計画に対する取組み結果
今年の事例研究は利用者自身が選んだ「クラブ活動(12種類)」に取り組みました。みんなが同じ決まった活動するのではなく、おやつや習字や音楽など様々な自分が選んだ活動をしてもらいました。職員間の話し合いで「どちらでもいい」という利用者に対し、きらめきにきた時にはもっと自由にしたい事を言えるようになってほしいと、まずは小さなことからでも自己選択する対応に変えていくと、みなさん今どうしたいかということが言えるようになってきています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		5人	3人		8人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7人	1人		8人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6人	2人		8人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	4人	1人		8人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・前回の改善計画にあった、利用者との関わりを沢山持つ事で、利用者の思いに気づき情報を共有することが出来た。
・かかわった際の情報共有や、こうしてはどうかなどの申し送りを昼のミーティングの時に伝えている。
・事例研究でクラブ別に課題に取り組んだ。
・自分が利用者に関わっての成功事例や失敗した事や気づきなどを、他職員とよく話すようになり次の対応を考えるようになった。
・ミニミーティングで連絡事項伝達に終わる傾向にあるが実施できている。今後は連絡事項プラス利用者の～したい(ミニ)に関して検討をしていきたい。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の目標を完璧なまでには把握していない。今後一覧にして記し、意識して対応していきたい。
・本人の目標を把握している方と、していない方がいる。～したいの日々の関わりも把握できていない方には出来ていない。
・散歩など外出する活動があまり出来なかった。
・利用者一人一人の目標をしっかりと理解し、日々個別に対応できていないと思う。
・毎日のルーティンをこなすところから新しい視点で本人の生活を見直す機会が少ないかと考える。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
クラブ活動の継続と、利用者一人一人の目標や利用者の想いを聴き「～したい」をチームで理解して関わりを持ち、その内容を共有していきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月12日(13:00~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 清水・真木・西村・深田・室田・藤井・中務・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人		8人

前回の改善計画	生活リハビリや出来る家事を通して今の暮らしの継続が出来るように支援します。身体介護を伴う入浴・排泄の統一したケアを行い、自分で出来ることの維持支援とプライバシーを配慮した対応に努めます。また訪問や送迎に出ないスタッフも自宅での生活環境を理解できるよう同行する機会を作り実施していきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の体調の変化や普段と違う気になることは報告相談が行えて対応できるようになってきました。訪問に出ていなかったスタッフにも可能な訪問に出てもらおうようにはなったが、全く訪問などに出ない職員と行ったことのない利用者宅へ同行する機会が人員体制が厳しく出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4人	4人		8人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2人	6人			8人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	5人	1人		8人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3人	5人			8人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3人	5人			8人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネ、管理者、リーダーへの報告相談は随時細かく実施できていることで、即時対応につながっている。 ・利用者の体調や普段と違うと気になる事は報告し、相談できている。 ・その日その日の利用者の様子を共有し、必要な基本的な支援をしている。 ・身体介護を伴う入浴や排泄の統一したケアはほぼ出来ている。 ・体調の変化、その日その日の様子など送迎時からフロア職員への共有、支援。 ・普段と異なる様子があれば、チームで協力し状態を共有し見守りを行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・一人では難しいトイレ介助や入浴介助で本人に我慢してもらっている部分があると思う。 ・もう一歩、踏み込んだ環境を作るためのミーティングなどが出来ていない。 ・すべての利用者の自宅での生活環境や以前の暮らし方の把握が不十分。 ・自宅での生活環境を理解するための同行は出来なかった。 ・訪問、送迎に出ない職員への同行の機会を作れていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者一人一人の今の暮らしが継続出来るように生活リハビリや出来る事を通して支援します。自宅での生活環境を理解するため計画的に予定を組み同行する機会を作り実施します。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月12日(13:00~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 清水・真木・西村・深田・室田・藤井・中務・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		4人	4人		8人

<p>前回の改善計画</p> <p>スタッフが送迎・訪問の際に同行し利用者が自宅でのどのような環境で過ごしているのかを知り、その方への理解を深めるようにしていきます。軒下マップを作成し、地域との関係を理解し、活用できるようにしていきます。</p>
<p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <p>今年度一部利用者ではあるが、地域の民生委員や近所の方、自治会の方と話をする機会があった。特に独居の方の場合、必要だと感じた。また送迎時のことなどでトラブルにならないような配慮も必要だと感じました。ご本人が地域で暮らしを続けるため、その関係が切れない様にサービスを「組んだりスケジュールに入れました。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	4人	3人		8人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3人	3人	2人		8人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6人	2人		8人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		5人	3人		8人

<p>できている点</p> <p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族との連絡情報をメールなどで密にする努力をし、隣近所との挨拶・お礼・車駐車のことなどに笑顔に応え、事業所の態度などでトラブルになることがない様に努力している。 ・送迎や訪問時に環境の変化等がないか常に気を配っている。 ・地域の方から声をかけられたりした際はしっかりお話を伺い、ご利用者の周辺に本人を支えてくださる人への把握をしている。 ・地域との関わりがある方は、その関係が切れないようサービスにも組み込まれており、必ず実施できるようスケジュールに入れるなどしていること。 ・訪問の際、家族がいた時には、話を聞くようにしている。 ・自宅での環境を知ること、来所された際にはその方にとっての居心地の良い環境を理解することが出来る。

<p>できていない点</p> <p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軒下マップ作製はほとんど出来ていない。 ・それぞれの利用者の地域の民生委員さんなどは分かっていません。 ・事業所が接していない時の時間の過ごし方が把握できていない。

<p>次回までの具体的な改善計画</p> <p>(200字以内)</p> <p>利用者が住んでいる地域の自治会の方や民生委員を把握して関わりを持っていけるようにする。いつまでも地域で暮らしていけるよう地域とのつながりを大切にしていきます。今年度出来なかった軒下マップの作成を行い、地域との関係や資源を理解し活用していきます。</p>
--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月12日 (13:00 ~14:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 清水・真木・西村・深田・室田・藤井・中務・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人			8人

前回の改善計画
ニーズに応じた「通い」「訪問」「宿泊」の要望に対応できるようにしていきます (職員の育成、夜勤専門員の採用)

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者のニーズに応じた対応を心掛け実践することが出来てきています。「宿泊」の体制が取れるようにしています。自分の事業所だけではなく家族負担の軽減も考えながらインフォーマルなサービス (宅配弁当や暮らしのサポート (ヘルパー)) を活用している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1人	5人	2人		8人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3人	5人			8人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3人	5人			8人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3人	5人			8人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者の声をチームで共有し、困りごとには素早く対応できている。
- ・急な時間変更でも可能な限り対応できるようにしている。
- ・以前より夜勤対応できる日が増えてきた。雪の日や年末年始など本人の状態やニーズに合わせた支援が出来た。
- ・利用者様の要望に極力対応していたと思う。
- ・利用者の変化等に気づき共有し対応策を相談し、支援につなげることが出来た。
- ・ニーズに応じてのサービスが適切に提供に近いところまで行っている。
- ・ニーズの妥当性、本人家族の要求とは、また違っているところもあるので難しいところもあるが、手間気持ちで接していく努力で関係性の構築は出来ることが多いと考えている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域の資源を使っでの支援。
- ・利用者の状況の変化に対し自ら、地域の資源を利用しての支援方法などを考え、ミーティング等で提案することなどが不十分だったと思う。
- ・スタッフの気付きは多く良くなってきていると思うが、それをミーティングまで上げてみんなで考える機会がシフト勤務の為少なすぎて出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
ニーズに応じた「通い」「訪問」「宿泊」の要望に対応できるようにしていきます。職員の育成や、いつでもニーズがあれば宿泊できる体制づくりを行います。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月12日(13:00~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 清水・真木・西村・深田・室田・藤井・中務・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	3人	1人	8人

前回の改善計画
トレーニングルームを利用する時間を計画的に、事業所内の体操とはまた違う身体を動かすような機会を作ります。コロナ禍で出かけられない、何も出来ないのではなく「今何が出来るのか」を考えながら取り組みます。

前回の改善計画に対する取組み結果
トレーニングルームを使用し、体操ではなかったが他部門と協力して音楽会などを行うことが出来た。個別対応でトレーニングルームに行き、運動器具を使った体操などをしたこともあるが、人員体制が厳しく継続して行うことが出来ませんでした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		1人	3人	4人	8人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1人	1人	7人	8人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1人	3人	4人	8人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1人	2人	5人	8人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
コロナ禍の影響はあるが担当会議や日常的なコンタクトはより多く取れる環境は作れており、他事業所と情報共有すみやかなサービス実施など出来ている。
・医療面で、出来ないところのサービスに関しても連携がスムーズで良い方向に対応できている。
・何度かであるが機会が作れ、利用者と外出することが出来た。
・町内のイベントに利用者として参加した。
・コロナ対策を行い、トレーニングルームでの音楽会を行ったり、個別対応で利用者に行くことがあった。
・利用者の状態に合わせて、お菓子作りに参加してもらった。
・「今何が出来るのか」を考えながら、思いついたことはチーム内で相談し挑戦していきます。また挑戦できる環境をありがたく思う。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域のイベント参加に関してはコロナ禍であり出来ていない。幼稚園や小学校の訪問、ふれあい事業なども行っていない。
・いつもと違う身体を動かす機会の提案や実施が不十分だった。
・トレーニングルームを利用しての活動が出来なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
コロナ禍でも季節を感じられるようなドライブなどの外出を計画的に行います。事業所内で他の部門と協力し感染対策を行い楽しめる行事に取り組みます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 1月12日 (13:00 ~14:00)

7. 運営

メンバー 清水・真木・西村・深田・室田・藤井・中務・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	3人		8人

前回の改善計画
 職場会議を定期的に行いサービスやチームケアのあり方など話し合いや意見交換を行います。職員同士のコミュニケーションを大切に、互いに意見を言える環境を作ります。またご意見や苦情をいただいた時にはその要因とどのように対応したのかを記録し共有して運営に反映させていきます。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ミニミーティングを行い、職員同士の情報共有や意見交換、相談は出来ていて職員同士のコミュニケーションも良くなっています。シフト勤務であり全員そろっての定期的なミーティングをすることが難しくどのように開催していくかが課題となりました。ご意見や苦情に関してはすぐに事実確認と要因を考え対応することが出来ています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1人	3人	3人		8人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	7人			8人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	3人	3人	1人	8人
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1人	6人	1人	8人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・事業所の在り方については随時スタッフと話が出来ているが、あくまで昼休みなど時間がある時になっていた。今黙食となり、その機会も見つけにくい環境である。
 ・職場内で職員同士が1日1回は顔を合わせて情報共有や話が出来よう昼礼などの提案をし、実施できるようすすめた。
 ・利用者や家族からの意見やクレームにはすぐに対応している。
 ・ミーティングや業務の合間での意見交換や、ご意見苦情をいただいた時の対応や共有。
 ・利用者や家族からの意見があれば上司に報告し、速やかに対応できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・公民館とのコンタクトも取っていない。何かできる事があるかなど積極的に包括と連絡を取って協力を惜しまない姿勢が出来ていないと考える。
 ・意見や苦情などの共有は出来、どのように対応するか等の話し合いをし対応できた。
 ・定期的な職場会議、地域と協働した仕組み。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 職員同士の情報共有、利用者について、新規受け入れなどに合わせた定期的なミーティングを計画し実行出来るようにしていきます。ご意見や苦情に対してもすぐに事実確認し、要因と対策を話し合い運営に活かしていきます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年 1 月 12 日 (13:00 ~14:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 清水・真木・西村・深田・室田・藤井・中務・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	2人		8人

前回の改善計画	地域連絡会に出席して地域と共同して地域活動に参加します。資格取得やスキルアップのための研修に参加し、知識や技術を取得し質の向上に努めます。ICTを活用し、ケアコラボなどのケア記録による分析から、職員視点の記入ではなく利用者主体で記録が出来るようにしていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	資格取得や自身のスキルアップのための研修や通信教育に取り組み、知識や技術を取得する職員を増やすことが出来ました。ICTを活用し記録を行っていますが、新しいものになり、入力することになるよう努力しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2人	5人	1人		8人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5人	3人		8人
③	地域連絡会に参加していますか		2人	2人	4人	8人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	4人	2人		8人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・現場では最新の注意を払うことを第一に、ヒヤリハット報告書に目を通し「自分だったら・・・」と想像し緊張感をもって勤務している。・リスクマネジメントに取り組む。・ケアコラボへの記録(現ケアパレット)・ICTを活用しケアの記録を精一杯入力している。・資格取得のための勉強をしている。・自分のスキルアップのために通信教育などに取り組めた。・利用者本人・在宅介護をしている家族の想いを常に意識するように努力している。それには細やかな情報がたくさんいるが、スタッフ間、ケアマネ・リーダー間で出来ていると考える。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・研修などにも自主的に参加できた。・情報共有をしようと思うとどうしても少しの時間を作る工夫が必要となる。簡潔に要領をまとめた話し合いの内容の訓練がまだ乏しいと考える。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
資格取得や個人のスキルアップのための研修に参加し知識や技術を取得し更なる質の向上に努めます。日常的には短い時間の中でのミーティングになることから、報告や連絡は簡潔に要点をまとめ、誰が聞いても分かる様に伝えていきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月12日(13:00~14:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 清水・真木・西村・深田・室田・藤井・中務・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人			8人

前回の改善計画
身体拘束・虐待に関しては、毎年研修を受け、「不適切なケア」がないか、職員同士、点検を行っていきます。個人情報の管理については、書類やメモの置きっぱなしによる個人情報の紛失、他の利用者の前での大きな声での情報共有等しないよう注意を行っていきます。

前回の改善計画に対する取組み結果
身体拘束や虐待に関しては、動画研修で全員受講することが出来ました。「不適切なケア」がないかお互いの対応で気づいたことは伝えるようにしています。
以前よりも人権やプライバシーに関しての意識は上がっていると思われるが、業務中の利用者がそばにいるのに、他の利用者の情報交換が行われてしまう場面があり今後の課題になりました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6人	2人			8人
②	虐待は行われていない	6人	2人			8人
③	プライバシーが守られている	2人	6人			8人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1人	2人	1人	3人	8人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2人	5人			11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・人権プライバシーに関して意識レベルは上がっていると考え。清潔・清掃・整理・整頓は努力レベルが上がっている。
・事業所内の清掃を意識して取り組めた(時間のある時、仕事の合間)。
・自分自身の利用者への対応や言葉遣いを日々自分で省みて改善するように心掛けた。
・気づいた時に整理整頓をしている。
・個人ファイルの扱いは他の方の視野に入らない様になっている。
・チーム内で気持ち良く共有スペースが使えるよう、自分が使用したものはもちろん、使用されたままの状態のものにも見て見ぬふりをしないことを大切にしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・時々利用者の情報交換が利用者のそばで行われてしまう場面がある。
・まだ言葉遣いなど適切ではない時がある。
・整理整頓が不十分。
・余裕がない時間帯が重なると言い方がきつくなることがあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
個人情報の管理は書類やメモの置きっぱなしによる紛失がないように注意していきます。情報交換や伝達は利用者の前ではしない様に職員全体で気を付けていきます。